

施設カルテ

施設番号: 338

施設名: 地獄蒸し工房鉄輪

施設の概要	所在地	大字鉄輪字向ノ原293番地4				運営形態	指定管理者				
	所属課	観光課				年間運営日数(日)	353.00				
	利用圏域	市域				運営時間 ^{※1}	開館	09:00	閉館	21:00	
	コミュニティ区分	朝日・大平山				運営人員(人) ^{※2}	正職員		任用職員		
	施設用途	スポーツ・レクリエーション系施設					その他				
	中分類	レクリエーション施設・観光施設				指定管理者・委託者等	地獄蒸し工房鉄輪共同事業体				
	設置目的	温泉蒸気を利用した料理方法の体験を通じ、市民相互または市民と観光客等の交流推進を図るため設置。15箇の地獄蒸し釜を所有しており、隣接地に足湯や足蒸しも備えている。				防災拠点施設指定	指定なし				
	設置条例	地獄蒸し工房鉄輪の設置及び管理に関する条例				最寄りの類似施設	施設名	地熱観光ラボ縁間[民]	距離(m)	120	
	施設の現況	開設年月日:H22.3.28/主な利用者:市民及び観光客/用途地域:商業地域/標高:128.6/駐車可能台数:42/AEDあり				外観					
	建設費(円)	118,467,859									
	取得価額等(円)	118,467,859									
	補助金額(円)										
	減価償却累計額(円)	91,994,052									
老朽化比率	77.65%										
施設概要	危険区域等の有無:土砂/噴火(伽藍岳) 避難所の指定:無										
土地情報	敷地面積(m ²)	618.01									
	所有区分	公有									
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況 ^{※3}	新耐震基準 ^{※4}	耐震化状況	バリアフリー状況
	地獄蒸し工房鉄輪	木造	2		315.86	2010/03/12(築12年)	15	老朽化が進行している	○		一部対応している
	地獄蒸し工房鉄輪 モニュメント「湯冷滝」	鉄筋コンクリート	1		20.00	2010/03/17(築12年)	38	問題なし	○		
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)				利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用		

※1:24時間の場合は0:00~23:59と表記している

※2:業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3:稼働年数が耐用年数の

1/3未満 :問題なし
1/3以上2/3未満:老朽化対策の検討が必要
2/3以上 :老朽化が進行している

※4:1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設カルテ

施設番号: 338

施設名: 地獄蒸し工房鉄輪

収入の状況	項目	平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	利用状況	項目	平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	
	収入	施設使用料収入	0	0		0	利用者	130,259	35,725	54,422
	財産賃付料収入・目的外使用料収入	0	10,000	11,580						
	負担金	0	0	0						
	その他の収入	0	0	0	年間利用者数(人)	130,259	35,725	54,422		
収入合計(円)		0	10,000	11,580	<p>(円) (人)</p> <p>平成31年度 令和2年度 令和3年度</p> <p>収入合計(円) 支出合計(円) 年間利用者数(人)</p>					
支出の状況	直営・人に係る支出	人件費	0	0						収支と利用者数の推移
	直営・施設に係る支出	光熱水費	0	0						
		工事請負費・修繕料	844,000	1,190,000	2,338,820					
		土地・建物の賃借料	0	0	0					
		土地・建物以外のリース料	0	0	0					
		施設・設備管理委託料	0	0	1,760,000					
		施設に係る_その他	0	24,930,000	13,680,000					
	直営・事業運営に係る支出	事業委託費	0	0	0					
		事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0					
		事業運営に係る_その他	0	0	0					
	指定管理料	指定管理料	0	0	0					
支出合計(円)		844,000	26,120,000	17,778,820	<p>老化状況 耐震化状況 バリアフリー状況 避難所指定 最寄りの類似施設の有無</p>					
利用者1人あたりのコスト(円/人)	6	731	327	リーダーチャート 老化状況についての判断方法 建物状況の老化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老朽化対策の検討が必要:2点』 『老朽化が進行している:1点』 『未登録:0点』						
1㎡あたりのコスト(円/㎡)	2,513	77,770	52,935						耐震化状況についての判断方法 新耐震基準が「〇」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況_実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』	
稼働日あたりのコスト(円/日)	2,391	73,994	50,365	バリアフリー状況についての判断方法 建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』						
支出に対する収入の割合	0.00%	0.04%	0.07%						避難所指定についての判断方法 避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。	
減価償却費(円)	7,666,171	7,666,171	7,666,171	最寄りの類似施設の有無についての判断方法 最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。						
減価償却費を含む支出合計(円)	8,510,171	33,786,171	25,444,991							
減価償却費を含む支出に対する収入の割合	0.00%	0.03%	0.05%							